

オキナワクジャク



学名	Adiantum flabellulatum
科名	イレモトソウ
別名	オキナワクジャクシダ
区分	シダ類
分布	くまもとけんあまくさ やくしまいなん なんせい 熊本県天草、屋久島以南の南西 しよとう ねったい ちいき 諸島、アジアの熱帯地域

は かたち
葉の形

は ぶ ち
葉の縁

は さ き
葉の先

は しゅるい
葉の種類

は つきかた
葉の付方

は き ぶ
葉の基部

み しゅるい
実の種類

はな がくいろ
花・萼色

てのひらじょう かいう じょうふくよう
掌状、3回羽状複葉

せつ
説
めい
明

りんない かんそう は しよくぶつ ようじく
林内の乾燥したところに生えるシダ植物です。葉軸
しよよう え け わか は あか いろ
と小葉の柄に毛があり、若い葉は赤い色をしていま
す。葉の形がクジャクが羽を広げたように見えること
は かたち はね ひろ み
から名前がついたともいわれています。